



# 98年冬季物販はじまる

## -全国オルグへ、物販担当者会議開催-

全国、県内、組織内を物販オルグに全力で取り組もう



一〇月二日、動力車会館に於いて「九八年動労千葉冬季物販担当者会議」が開催された。はじめに、中野委員長は、あいさつで「今回の物販は、今までとの物販と違う。動労千葉は、二八名の解雇撤回を勝ちとつた。これをバネに反転攻勢にうつて出よう。そしてJR総連を解体し、組織拡大に全力で取り組もう。さらに第三次安保沖縄闘争ともいべき闘いを構築し、組合員ひとりひとりが活動家になり、労働運動の新しい潮流を創りだそう。そのためにも、今回の物販は大変重要である。全国

の仲間に「安保・沖縄―国鉄闘争勝利」の方針を訴え、さらなる物販闘争勝利に向けたたたかいに動労千葉は、全力で取り組もう。」と力強く訴えた。続いて白井協販部長より、前回の物販闘争の総括として「全体のオルグ日数が昨年より少な

# 家族会連続講座に集まろう

核廃絶にむけて 真剣に考えよう

10月18日、家族会の連続講座が開催されます。今回は、「核」の問題をとりあげます。ビデオの上映と渡辺寿子さんのお話し、終了後には、楽しく懇親会・交流会も予定しています。ぜひご参加下さい。

核は生命と生活と環境を何世代にもわたって破壊しつづけます。核の保有・実験・使用は人類に対する罪です。

今日日本は、いつでも核武装できる国になっています。「平和利用」の隠れ蓑のもとに、青森六ヶ所村に、プルトニウムを取りだすための再処理工場をはじめとした核燃サイクル施設の建設に着手し、高純度プルトニウムを生み出す高速増殖炉「もんじゅ」を稼働させています。「もんじゅ」の事故で今、プルトニウム利用路線はつまづいていますが、日本はいまや、すべての核兵器製造体系をもつてしまっています。

インド・パキスタンの核実験で、核問題が大きく新聞で報じられています。核保有五カ国(米・ロ・英・仏・中)は、この間

かったために、注文数も減少した。今回は、全ての労働組合に総オルグし、夏の物販を遥かに越えるようにしていかなければならない。全組合員で物販に総行動しよう」と激を發した。

つづいて方針として「今回の冬季物販は、五・二八反動判決

を跳ね返し、全国の労働者に勝利の展望を示す闘いになる。正念場を迎えた清算事業団の解雇撤回闘争も一二名の勝利を残すのみとなった。目標貫徹まで頑張ろう」と力強く提起された。

その後の会食は盛大に盛り上がり、会議は終了した。

約二千回にも及ぶ核実験を強行しているのです。核廃絶に向けて、私たちは、今こそ真剣に考えなければなりません。

一九四五年八月六日の朝  
一瞬にして死んだ  
二五万人のすべて  
いま在る あなたの如く  
わたしの如く  
やすらかに  
美しく  
油断していた

(石垣りん)

**【家族会連続講座】**

- ビデオとお話し 「姿なき核開発」
- 渡辺寿子さん 懇親会

♥ 10月18日(日)13時  
♥ 動力車会館にて